

西村証券

チーフストラテジスト <u>門司総一郎の</u>

ウィークリーレポート

第 192 回

「折り返し地点を迎える岸田内閣」

2023年 9月15日 発行

西村証券公式

~株式市場にとっては文句なし~

初めに

衆議院議員は今年10月で任期4年の折り返しを迎えますが、岸田内閣にとっても折り返し地点となります。今回は、これまでの岸田内閣の実績と今後どのような点に期待するかについてお話しします。

株式市場にとっては120点

まず、株式市場から見た岸田内閣の評価ですが、これは文句なしの120点としか言いようがありません。日経平均株価は3万3,000円台とバブル後の最高値を更新し、今もその近辺で推移していますが、これは外国人投資家の日本株投資によって高みに押し上げられていることが最大の理由です。この株式市場の好調は、岸田氏が自ら呼び込んだものとも言えましょう。岸田氏は2022年5月、英国の金融街シティーでの講演で「インベスト・イン・キシダ(岸田に投資してください)」と訴えました。これも、外国人投資家の日本株投資について効果があったと思います。国内ではNISAやiDeCoを推進し、これまで株式投資に関心が薄かった若年層を株式市場に引き付けました。

東証改革

2022年4月の東証改革も、岸田政権下で進められた改革です。東証上場企業は当時、玉石混淆の状態で、米国の株式市場などと比べてばらつきがありましたが、今では厳しい上場基準の導入により、上場企業の質は向上したと言われています。これは、岸田氏が指示したことではないかもしれませんが、東証改革を含め、この時期に行われた様々な改革が日本株をより魅力のあるものにしたことは間違いないでしょう。

今後、岸田氏に望むもの

世界的に女性の政治参画が進む中、日本の取り組みの遅れが指摘されています。世界経済フォーラムが6月に公表した2023年版のジェンダーギャップ指数で、日本は146ヵ国中125位、前年から9ランク下落しました。岸田氏は今回の内閣改造で、第一次小泉内閣・第二次安倍内閣と同じ最多の5人の女性議員を閣僚に登用しました。今年春の統一地方選でも女性の躍進が目立ちましたが、岸田氏には、より積極的に有能な女性の登用に努めて頂きたいと思います。

科学技術立国

岸田氏に期待したいテーマの一つが科学技術の振興です。宇宙開発は東西冷戦時代、米露の二大大国の競争でした。今世紀に入って中国が台頭し、今年8月にはインドが露米中に続いて世界で4番目の月面着陸に成功しました。日本の宇宙開発は近年失敗が続いていましたが、今年9月7日に国産ロケット「H2A」の打ち上げに成功し、インドに続いて5番目の月面着陸・探査を目指しています。2025年以降には、日本・インド共同の月の水資源探査プロジェクトも計画されています。日本も他国の後塵を拝することのないよう、岸田氏には科学技術分野での支援を期待しています。

西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES Co., Ltd. 京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地(本社) TEL:075-221-9390(本店営業部)

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業 指定紛争解決機関:特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター